

枚方市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の事業計画

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
1-1	再生可能エネルギー導入等推進事業	低炭素社会の実現に向けて、新設や既存の公共施設への太陽光発電システム等の導入を進めるとともに、市の太陽光発電システム等を活用した再生可能エネルギーの普及啓発を図ります。	環境保全課	公共施設への太陽光発電システム等の導入	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設への太陽光発電システム等の導入の検討 市の太陽光発電システム等を活用した環境保全の普及啓発 温暖化対策に関するポータルサイトの作成による情報発信 	→推進	→推進
1-1	保育所等への環境出前学習の実施	市内の保育所(園)、幼稚園における環境出前学習を推進します。	環境保全課	環境出前学習の実施回数45回	<ul style="list-style-type: none"> 環境出前学習の実施 環境教育 環境学習プログラムの普及 	→推進	→推進
1-2	【再掲】再生可能エネルギー導入等推進事業	低炭素社会の実現に向けて、新設や既存の公共施設への太陽光発電システム等の導入を進めるとともに、市の太陽光発電システム等を活用した再生可能エネルギーの普及啓発を図ります。	環境保全課	公共施設への太陽光発電システム等の導入	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設への太陽光発電システム等の導入の検討 市の太陽光発電システム等を活用した環境保全の普及啓発 温暖化対策に関するポータルサイトの作成による情報発信 	→推進	→推進
2-1	エコライフ推進事業	NPOや事業者などと連携・協力しながら、年間を通して環境意識の啓発に取り組みます。	環境保全課	各種事業の参加者数700人	<ul style="list-style-type: none"> エフエムひらかた環境定期便の放送 エコライフキャンペーンの実施 ライトダウンキャンペーンの実施 環境啓発イベントの開催 温暖化対策に関するポータルサイトの作成による情報発信 	→推進	→推進
2-1	「ひらかたエコライフつうしんぼ」の作成	「ひらかたエコライフつうしんぼ」を作成し、小学校での配布を通じて子どもと家族のエコライフの実践を促進します。	環境保全課	つうしんぼの参加者数2,000人	ひらかたエコライフつうしんぼの作成・配布・回収	→推進	→推進
2-1	【再掲】保育所等への環境出前学習の実施	市内の保育所(園)、幼稚園における環境出前学習を推進します。	環境保全課	環境出前学習の実施回数45回	<ul style="list-style-type: none"> 環境出前学習の実施 環境教育・環境学習プログラムの普及 	→推進	→推進
2-1	環境情報コーナーの運用	サプリ村野の「環境情報コーナー」において、環境ネットワーク会議と協力して市の環境保全への取り組みを情報発信するとともに、環境セミナーの開催や省エネナビの貸し出し、エコドライブ講習などを行います。	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> セミナーの開催 エコドライブ講習の実施 	<ul style="list-style-type: none"> セミナーの開催 エコドライブ講習の実施 	→推進	→推進

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
2-1	市民向け環境講座の実施	環境情報コーナーにおいて、環境団体による講座の充実を図ります。	環境保全課	環境講座の開催回数20回	環境講座の開催	→推進	→推進
2-1	学校版環境マネジメントシステム (S-EMS) 事業	市内の小中学校・幼稚園において、環境保全の取り組みを推進するため、PDCAサイクルを活用した市独自の学校版環境マネジメントシステムを運用します。	環境保全課	環境保全の取り組み件数335件	S-EMSの運用	→推進	→推進
2-1	節電・省エネ行動促進事業	ひらかた環境ネットワーク会議と連携した啓発事業を実施します。また、夏季には公共施設のロビーなどを避暑空間として活用し、平成14年度より王仁公園プールでは使用料の割引適用を推進しています。	環境保全課 公園みどり推進室	・市民団体等と連携した啓発事業の実施 ・避暑空間の設定	・ひらかた環境ネットワーク会議と連携し、省エネコンテストの実施 ・避暑空間の実施 ・王仁公園プールの利用促進	→推進	→推進
2-1	枚方市地球温暖化対策実行計画改定事業	枚方市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の中間見直しを行なうとともに、枚方市役所CO2削減プランの改定を行います。	環境保全課	計画の改定	・枚方市役所CO2削減プランの改定 ・区域施策編の検討 ・パブリックコメントの実施	区域施策編の改定	→推進
2-1	建築物省エネ法の運用	建築物省エネ法を適切に運用することにより、建築物のエネルギー性能向上に寄与します。	開発審査課	新規施策のため、次年度から設定	・届出の審査 ・基準に基づく認定、適合性判定	→推進	→推進
2-2	【再掲】エコライフ推進事業	NPOや事業者などと連携・協力しながら、年間を通して環境意識の啓発に取り組みます。	環境保全課	各種事業の参加者数700人	・エフエムひらかた環境定期便の放送 ・エコライフキャンペーンの実施 ・ライトダウンキャンペーンの実施 ・環境啓発イベントの開催 ・温暖化対策に関するポータルサイトの作成による情報発信	→推進	→推進
2-2	枚方市地球温暖化対策協議会事業	枚方市地球温暖化対策協議会の活動を通して、市民・事業者の地球温暖化対策を推進します。	環境保全課	枚方市地球温暖化対策協議会の事業として活動した企業数延べ764事業所	・会員の募集 ・各種事業の実施（セミナー・イベントの開催、エコドライブの推進など） ・温暖化対策に関するポータルサイトの作成による情報発信	→推進	→推進

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
2-2	【再掲】節電・省エネ行動促進事業	ひらかた環境ネットワーク会議と連携した啓発事業を実施します。また、夏季には公共施設のロビーなどを避暑空間として活用し、平成14年度より王仁公園プールでは使用料の割引適用を推進しています。	環境保全課 公園みどり推進室	・市民団体等と連携した啓発事業の実施 ・避暑空間の設定	・ひらかた環境ネットワーク会議と連携し、省エネコンテストの実施 ・避暑空間の実施 ・王仁公園プールの利用促進	→推進	→推進
2-2	【再掲】建築物省エネ法の運用	建築物省エネ法を適切に運用することにより、建築物のエネルギー性能向上に寄与します。	開発審査課	新規施策のため、次年度から設定	・届出の審査 ・基準に基づく認定、適合性判定	→推進	→推進
3-1	公共交通利用促進啓発事業	市内の交通渋滞解消を図るため、市民や事業者等とともに公共交通の利用促進に向けた啓発を行います。	土木総務課	公共交通利用啓発活動の推進	・転入者に対する「ひらかた交通タウンマップ」の配布 ・「バス！乗ってスタンプラリー」の開催 ・「交通すごろく」の活用	→推進	→推進
3-1	公共交通環境整備事業	交通事業者とまちづくりが連携した総合的かつ計画的な交通施策の推進に向け総合交通計画の策定を進めます。また、誰もが安全で安心して移動できるよう枚方市バリアフリー基本構想等に基づき、事業を推進します。	土木総務課	公共交通環境整備事業の推進	①総合交通計画の策定 ②交通バリアフリー事業の推進	①計画に基づく事業の推進 ②構想に基づく事業の推進	→推進
3-1	ノーマイカーデーの推進	毎月20日のノーマイカーデーを推進するため、普及・啓発活動を行います。	土木総務課	ノーマイカーデーの推進	広報掲載及びFM放送へ毎月情報を提供する等、啓発活動の実施	→推進	→推進
3-1	エコ通勤普及促進事業	環境負荷の少ない交通手段として、バス等の公共交通機関や自転車、徒歩の利用を促進します。	環境保全課	エコ通勤ウィークの設定	・エコ通勤の普及・啓発 ・エコ通勤ウィークの実施	→推進	→推進
3-1	道路照明灯LED化事業	消費電力の削減による環境負荷の軽減を図るため、道路照明灯をリース方式によりLEDに交換します。	道路河川補修課	リース方式により道路照明灯をLED化	未交換の道路照明灯についてLED化の推進	道路照明（LED）の維持管理	→推進
3-1	幹線道路整備事業	交通渋滞を緩和するとともに、安全な交通環境確保するため、市域中心部と東部地域を結ぶ枚方藤阪線や市域北部の東西幹線道路である牧野長尾線、長尾杉線のほか、御殿山駅と小倉東町地区を結ぶ御殿山小倉線等の整備を進めます。	道路河川整備課	・事業推進	①枚方藤阪線の用地交渉、用地再取得（公社） ②牧野長尾線の用地再取得（公社）、道路整備工事、供用開始 ③御殿山小倉線の用地再取得（公社）、道路整備工事、文化財調査 ④中振交野線の用地交渉、用地再取得（公社）、道路整備工事 ⑤長尾杉線詳細設計、用地先行取得	①枚方藤阪線の用地再取得（公社）、道路整備工事、供用開始 ②牧野長尾線の用地再取得（公社）、道路整備工事、JR学研都市線立体交差部工事（JR施工） ③御殿山小倉線の道路整備工事、供用開始 ④→推進 ⑤長尾杉線の用地先行取得、用地再取得（公社）	②④⑤→推進
3-1	京阪本線連続立体交差事業	交通渋滞を緩和するとともに、安全な交通環境を整えるため、枚方公園駅付近～香里園駅付近の連続立体交差化を進め、都市交通の円滑化と分断されていた市街地の一体化を図ります。	連続立体交差推進室	事業の推進	・用地取得	→推進	→推進

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
3-1	公用車における低公害車等の導入	公用車全般について「低公害車等導入指針」に基づき低公害車等を導入します。	環境保全課	低公害車等の導入率100%	低公害車等の導入	→推進	→推進
3-1	共同住宅へのカーシェアリングの導入促進	カーシェアリングを共同住宅へ導入した場合の駐車場設置数の規制緩和を検討します。	交通対策課	新規施策のため、次年度から設定	要項等の改正	→推進	→推進
3-2	森林ボランティア育成事業	里山などの自然空間を保全し、自然の大切さを発信するため、森林保全等に関する講座等を開講し、里山保全活動を行うボランティアを育成します。	公園みどり推進室	・講座回数6回・参加者数20人	・森林ボランティア育成に向けた里山講座の開催 ・里山講座に関する周知・啓発	→推進	→推進
3-2	里山保全活動補助事業	里山保全活動団体に対して、補助金を交付し、活動を支援します。	公園みどり推進室	交付申請団体数6団体	補助金の交付	→推進	→推進
3-2	里山保全推進事業	第二京阪道路以東の東部地域の里山を、市民全体の貴重な財産として保全継承していくため、里山保全計画に基づき、市民、地権者等、本市の里山保全に関する取り組みを進めます。	公園みどり推進室	・森づくり委員会、意見交換会の実施 ・里山保全の情報発信	・津田地区・穂谷地区の森づくり委員会の開催 ・里山保全活動団体との意見交換会の開催 ・大阪府森林整備関係事業の調整 ・関連イベント等による普及啓発、情報発信	→推進	→推進
3-2	ナラ枯れ対策事業	津田地域・氷室地域の樹林地に発生したナラ枯れの原因となる病害虫の駆除を行い、被害の拡大防止を図ります。	公園みどり推進室	ナラ枯れ対策の実施	ナラ枯れ対策の実施	→推進	→推進
3-2	都市公園等維持管理事業	都市公園・小規模公園の剪定等を行うなど、維持管理を適正に実施します。	公園みどり推進室	公園の維持管理	公園の維持管理	→推進	→推進
3-2	緑化推進事業	平成28年3月に策定した「枚方市みどりの基本計画」に基づき、多様な主体と連携を図りながら、まちなか緑化を推進します。	公園みどり推進室	各種緑化推進事業の実施	・市立の小中学校、保育所等へ花の種子、球根、資材等を配付する花いっぱい運動の実施 ・緑化フェスティバルやみどりの講習会の開催 ・緑化を行う地域等への樹木の配付や、新生児の誕生を記念して苗木の配付 ・オープンガーデンや広場づくりなど花と緑の拠点づくりへの支援 ・花壇整備や屋上緑化、生垣の緑化などへの支援	→推進	→推進

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
3-2	公園整備事業	市民が日常生活の中で自然と親しめる場を確保するため、まちなかの公園整備を進めるとともに、桜の名所づくりなどに取り組みます。	公園みどり推進室	用地取得	①星ヶ丘公園の用地買戻し ②東部公園の野球場照明灯設備工事、グラウンドオープン ③天満川緑道の整備工事 ④駅前花壇や公園等で草花や花木の植栽 ⑤市民・事業者等と協働で河川などへの桜の植樹	①星ヶ丘公園の用地買戻し、公園整備 ④⑤→推進	④⑤→推進
3-2	緑のじゅうたん事業	市立小中学校の校庭の一部を芝生化し、教育活動や地域行事等に活用します。	教育指導課	芝生の活用校数63校	芝生の活用	→推進	→推進
			教育環境整備室	芝生の維持管理校数63校	PFI事業による芝生の維持管理（第三中学除く）		
3-2	地産地消推進事業	地産地消を促進し地域農業の振興を図るとともに、児童の食育教育を推進するため、学校給食にエコレンゲ米や野菜など地元農産物を供給します。また、農業者団体（市内直販団体）による自家生産の農畜産物を市民へ直接対面販売する「ふれあい朝市」の開催を支援します。	農業振興課	・学校給食に使用する市内農産物の品目数（米・野菜）15品目・ふれあい朝市の開催回数730回	・学校給食に対し農薬・化学肥料を5割以上削減して栽培した大阪エコ農産物の野菜や米などの地元農産物の供給。また米の供給については、環境にやさしいエコレンゲ米の活用促進 ・農業者団体（市内直販団体）による「ふれあい朝市」の開催の支援	→推進	→推進
3-2	エコ農産物普及促進事業	環境にやさしい農産物の普及拡大を図れるよう、レンゲを有機肥料として活用することで化学肥料を抑える「レンゲ米」の栽培のために生産者が購入するレンゲ種子費用に対する補助を行います。また、農薬の使用回数、化学肥料の使用量が標準的な使用回数・量の半分以下の農産物を大阪府が認証する「大阪エコ農産物認証制度」の普及拡大を図ります。	農業振興課	・レンゲ播種面積65ha ・景観形成作物作付面積3.5ha ・エコ農産物認証申請認証面積45ha	・「レンゲ米」の普及に向けたレンゲ種子の購入費用の補助 ・「大阪エコ農産物認証制度」の普及拡大	→推進	→推進
3-2	景観形成推進事業	市民にやすらぎやうるおいを与える良好な景観を推進し、農空間の保全を図ることを目的に、コスモス・ひまわりなど景観形成作物の作付に対して補助を行います。	農業振興課	新規施策のため、次年度から設定	・コスモスやひまわりなどの景観形成作物作付面積37,000㎡	→推進	→推進
3-2	新規就農者育成事業	次代の農業リーダーとなる若い世代を育成するため、H26年度から「都市農業ひらかた道場」を開設しており、就農初期における農業経営安定化支援、就農後の支援、農地確保・集積支援を図ります。	農業振興課	・新規就農者の確保	・「都市農業ひらかた道場」の実施 ・認定新規就農者が行う設備投資等に対し補助金を交付する「新規就農者経営安定化支援事業」の実施 ・サポート協議会の設置、専門知識・技能を有するサポーターの派遣、担い手農業者組織の設立支援など「就農後サポート支援」の実施 ・認定新規就農者への農地貸借に対し地主に奨励金を交付する「新規就農者農地集積支援事業」の実施	→推進	→推進

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
3-2	農業体験拡充事業	「農」とふれあい、農業への理解を促進するため、小学生が植え付けから収穫、農産物の調理・加工、試食までを体験する食農体験学習の支援を行います。また、農家が栽培した新鮮な農産物を直接市民が収穫するなどの体験ができる「ふれあいツアー」を開催します。	農業振興課	ふれあいツアー参加者数5,000人	・小学生食農体験学習の実施 ・「ふれあいツアー」の開催	→推進	→推進
3-3	暑気対策事業	各種イベント等での打ち水など、水による冷却効果の活用に取り組みます。	環境保全課	打ち水の実施回数5回	打ち水の実施	→推進	→推進
3-3	緑のカーテン事業	緑のカーテンモニターやコンテストを実施することにより、緑のカーテンの普及を推進します。	環境保全課	・モニター参加者数150人 ・コンテスト応募者数40人	・モニターの実施 ・コンテストの実施	→推進	→推進
3-3	【再掲】里山保全推進事業	第二京阪道路以東の東部地域の里山を、市民全体の貴重な財産として保全継承していくため、里山保全計画に基づき、市民、地権者等、本市の里山保全に関する取り組みを進めます。また、里山保全基本計画を現状に即した計画に改定します。	公園みどり推進室	森づくり委員会、意見交換の実施3回	・里山保全基本計画の改定 ・津田地区・穂谷地区の森づくり委員会の開催 ・里山保全活動団体との意見交換会の開催 ・大阪府森林整備関係事業の調整 ・関連イベント等による普及啓発、情報発信	→推進	→推進
3-3	学校園緑のカーテン事業	市立小中学校において、緑のカーテンを実施します。	教育指導課	緑のカーテンの実施校数63校	緑のカーテンの実施	→推進	→推進
			教育環境整備室	緑のカーテンの維持管理校数63校	緑のカーテンの維持管理		
3-3	保水性舗装及び透水性舗装道路整備の促進	道路を整備する際、雨水排水の流出抑制及び暑気対策のため、保水性・透水性材を使用します。	道路河川整備課	保水性及び透水性舗装による整備の実施	保水性及び透水性舗装の実施	→推進	→推進
3-3	雨水利用の促進	公共施設に雨水タンクを設置し、樹木等への散水やトイレの洗浄水などに有効に利用します。	環境保全課	雨水タンクの有効利用（打ち水・樹木等への散水等に利用）	雨水タンクの有効利用	→推進	→推進
3-3	防災啓発事業	市民の防災意識を高めるため、非常時持ち出し品の確保など防災知識の普及を図るとともに、防災マップなどによる防災情報の共有化を進めます。	危機管理室	新規施策のため、次年度から設定	防災マップの配布	→推進	→推進
3-3	自主防災組織強化支援事業	地域の防災力向上を図るため、自主防災訓練への支援や地域防災推進員の育成・継続的支援を図ります。	危機管理室	新規施策のため、次年度から設定	自主防災訓練への支援	→推進	→推進
3-3	自然保護啓発事業	都市に残された自然環境や市域に生息する動植物を守るため、自然観察会や講演会の開催等により、自然保護の啓発を行います。	環境保全課	自然保護啓発イベントの実施回数8回	①自然観察会の開催 ②自然保護や生物多様性に関する講演会の開催 ③自然環境調査の実施	①②→推進 ③自然環境調査の実施、結果の公表	①②→推進

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
3-3	特定外来生物の防除	特定外来生物（アライグマ）の防除を行います。	環境保全課	特定外来生物の防除	・特定外来生物の駆除の実施 ・業者への委託	→推進	→推進
4-1	4R啓発事業	ごみの減量化やリサイクルを推進するため、キャンペーン活動等による、4Rの普及・啓発を行います。	減量業務室	市内各所でのキャンペーン回数36回	・マイボトル・マイバッグの持参や生ごみの水切り、食品ロスの削減等に向けたキャンペーン活動の実施	→推進	→推進
4-1	環境教育・環境学習事業	地域や小学校等による4R教育を推進します。	減量業務室	環境教育、環境学習実施人数9000人	・環境教育、環境学習の推進	→推進	→推進
4-1	ごみ講演会開催事業	ごみの減量化やリサイクルを推進するため、ごみ減量講演会を開催します。	減量業務室	ごみ講演会の開催回数1回	ごみ減量講演会の開催	→推進	→推進
4-1	ごみ減量フェア開催事業	ごみの減量化やリサイクルを推進するため、ごみ減量フェアを開催します。	減量業務室	ごみ減量フェアの開催回数1回	ごみ減量フェアの開催	→推進	→推進
4-1	環境ポスターコンテスト事業	ごみ減量化・リサイクルなどについてのポスターを募集し、表彰・展示します。	減量業務室	ポスターコンテストの開催	ポスターの募集	→推進	→推進
4-1	穂谷川清掃工場見学等環境啓発事業	穂谷川清掃工場の見学等による環境啓発を行います。	穂谷川清掃工場	施設見学者数300人	施設見学の実施	→推進	→推進
4-1	東部清掃工場見学等環境啓発事業	東部清掃工場の見学等による環境啓発を行います。	東部清掃工場	施設見学者数4,060人	施設見学の実施	→推進	→推進
4-1	ごみ減量対策事業	廃棄物減量等推進員制度を推進することにより、市民のごみ減量意識の高揚を図ります。	減量業務室	廃棄物減量等推進員数45校区520人	廃棄物減量等推進員の委嘱	→推進	→推進
4-1	家庭系ごみ有料化の検討	ごみの発生抑制やリサイクルへの誘導、ごみ減量の努力に応じた費用負担の公平性確保の観点から、経済的な動機付けを活用したごみ処理手数料の見直しを検討します。	減量業務室	家庭系ごみ有料化の検討	経済的動機付けの活用によるごみ減量とごみ処理費用負担の在り方の検討	→推進	→推進
4-1	事業系ごみ減量指導事業	多量排出事業所に対して、一般廃棄物管理責任者の選任及び減量等計画書の作成・提出を求めるなど、事業系ごみの適正処理による減量及び再資源化の指導を行います。	環境総務課	事業者へのごみ減量指導等の実施	・一般廃棄物管理責任者の選任及び減量等計画書の提出の依頼 ・立入指導・廃棄物の減量及び適正処理の手引き（冊子）の配布	→推進	→推進
4-2	生ごみ堆肥化事業	生ごみ堆肥化促進容器（コンポスト容器）と有用微生物群（EM）容器により、家庭から排出される生ごみの堆肥化を図り、ごみの減量を行います。	減量業務室	・コンポスト容器貸与・EMモニター新規50世帯	・コンポスト容器の貸与 ・EMモニターの実施	→推進	→推進

施策番号	事業名	事業概要	担当課	平成29年度		平成30年度	平成31年度
				目標	取り組み内容	取り組み内容	取り組み内容
4-2	ごみ資源化事業	ごみの焼却量削減や資源の有効活用を図るため、ペットボトルや空き缶、小型家電等のごみの資源化を推進します。また、市民ボランティアのリサイクル活動を支援します。	減量業務室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報ひらかた及びホームページでの市民周知の推進 ・ リサイクル活動及び啓発活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ペットボトル・プラスチック製容器包装や空き缶、びん・ガラス類の資源化の推進 ・ 小型家電リサイクルの推進 ・ 市民ボランティアのリサイクル活動の拠点「ひらかた夢工房」の活用・支援 ・ 新たな資源化方策の検討 	→推進	→推進
			穂谷川清掃工場				
			東部清掃工場				
4-2	再生資源集団回収報償金制度運用事業	地域の古紙、古布等の集団回収団体に対して報償金を交付し、ごみ処理費用の軽減やごみ問題に対する意識の向上を図ります。	減量業務室	新規団体の登録	再生資源集団回収報償金制度の実施	→推進	→推進